

〔清〕查繼佐撰

明書（罪惟錄）

齊魯書社

明書（罪惟錄）



明書 (罪惟錄)



〔清〕查繼佐撰 倪志雲 劉天路 點校

齊魯書社

東山自叙

左尹，字非人，別號東山釣史。祖籍係□，□王九年，魯襄公會吳於查之地。□□□□伯禽苗裔。初，惠王時積功封□□□□於諸侯曰東安公，即今山東□□□治是也。歷漢武帝元鼎中，西□□□伯何，歷隋工部尚書、唐高祖武□□中書侍郎儀，歷唐僖宗廣明中游擊將軍、進上柱國、賜紫飛魚袋，居歙州師□，及乾符中寧州刺史死事、謚忠烈城。又歷南唐元宗保大中建州節度使、工部尚書文徽，後出繼南唐宣歙觀察使文徵。歷宋初進士、直史館、龍圖閣、加刑部郎制選事、進右司郎中道。迄明洪武中，仲元、新二、允中、國用、原善，皆開國經濟名臣。而海昌恕，二十一年舉人材入都，諳醫理，愈帝疽，授太醫院使，則尹十一世祖也。自是詩禮顯融，為中原望族。尹生東山之麓，距始封七十七世云。具載列史及家乘外記，不贅。尹幼專治葩經，長獨契尼山，竊取指義。左云者，以出姓自晦，實非四傳中左氏遺系。按前左氏與宣聖同時，顧襲其名曰丘，親望見無得而逾之日月，而二其名曰明，既以其言附《春秋》為千古。後左氏與丘明不同譜，而因名得氏曰左，與曲阜不同里，而按籍而求曰東山。左非，

東山亦非，非人，非其人也，乃亦欲以其言附《春秋》與《傳》為千古所奇。左氏距今二千餘年，輒預以其姓藏尹之初名，預以其名著尹之今世，略似讖然，不可強也。此書之作，始於甲申，成於壬子，中二十九年，寒暑晦明，風雨霜雪，舟車寢食，疾痛患難，水溢火焦，泥塗鼠齧，零落破損，整飭補修，手草易數十次，耳采經數千人，口哦而不聞聲者幾何件，掌示而不任舌者幾何端，以較定哀之微詞，倍極辛苦。兼以他誣誤而連獄，方櫝藏而無山。言之無罪者，大率不求文理，而妄指便是南箕；事之直書者，其實不登律例，而據云准為鐵案。使非知幾，早同負簡，則又西狩獲麟以前所未嘗有此警亥也。改書名為《罪惟》，天下之大，或猶有深原其故者。至於初諱為特昭之，初疑為特信之，初誤為特正之，初軼為特存之，初彼此厄為特合之，初是非淆為特決之，所為取義在此，馬、班以下，或幾幾商之也。若夫《罪惟錄》得復原題之日，是即左尹得復原姓名之日。靜聽之天而已！

目 錄

東山自叙	(1)
帝紀卷之一	帝紀總論
	(1)
	太祖高皇帝
	(2)
帝紀卷之二	惠宗帝
	(62)
帝紀卷之三	太宗文皇帝
	(81)
帝紀卷之四	仁宗昭皇帝
	(110)
帝紀卷之五	宣宗章皇帝
	(115)
帝紀卷之六	英宗睿皇帝
	(125)
帝紀卷之七	代宗景皇帝
	(139)
帝紀卷之八	英宗睿皇帝後紀
	(149)
帝紀卷之九	憲宗純皇帝
	(159)
帝紀卷之十	孝宗敬皇帝
	(186)
帝紀卷之十一	武宗毅皇帝
	(205)
帝紀卷之十二	世宗肅皇帝
	(241)
帝紀卷之十三	穆宗莊皇帝
	(314)
帝紀卷之十四	神宗顯皇帝
	(325)
帝紀卷之十五	光宗貞皇帝
	(364)
帝紀卷之十六	熹宗哲皇帝
	(368)

帝紀卷之十七	毅宗烈皇帝	(396)
附紀卷之十八	安宗簡皇帝	(435)
附紀卷之十九	魯王監國附紀	(452)
附紀卷之二十	唐主附紀	(469)
附紀卷之二十一	桂主附紀	(477)
附紀卷之二十二	韓主附紀	(488)
志卷之一	志叙	(490)
	天文志總論	(491)
	天文志	(492)
志卷之二	曆志總論	(517)
	曆志	(518)
志卷之三	五行志總論	(526)
	五行志	(527)
志卷之四	冠服志總論	(557)
	冠服志	(557)
志卷之五	藝文志總論	(562)
	藝文志	(563)
志卷之六	地理志總論	(589)
	地理志	(590)
志卷之七	禮志總論	(680)
	禮志	(682)
志卷之八	樂志總論	(751)
	樂志	(752)
志卷之九	土田志總論	(771)
	土田志	(772)

志卷之十	貢賦志總論	(776)
	貢賦志	(777)
志卷之十一	屯田志總論	(800)
	屯田志	(800)
志卷之十二	九邊志總論	(807)
	九邊志	(808)
志卷之十三	河渠志總論	(814)
	河渠志	(815)
志卷之十四	漕志總論	(829)
	漕志	(830)
志卷之十五	班爵志總論	(833)
	班爵志	(834)
志卷之十六	陵志總論	(860)
	陵志	(861)
志卷之十七	經筵志總論	(867)
	經筵志	(868)
志卷之十八	科舉志總論	(874)
	又論	(875)
	科舉志	(876)
	武科舉附	(902)
	科舉盛事	(905)
志卷之十九	直閣志總論	(916)
	直閣志	(917)
	銓部志附	(937)
志卷之二十	兵志總論	(939)

	兵志	(940)
志卷之二十一	刑法志總論	(952)
	刑法志	(953)
志卷之二十二	典牧志總論	(964)
	典牧志	(965)
志卷之二十三	茶法志總論	(970)
	茶法志	(971)
志卷之二十四	錦衣志總論	(973)
	錦衣志	(974)
志卷之二十五	宗藩志總論	(982)
	宗藩志	(984)
志卷之二十六	學校志總論	(987)
	學校志	(988)
志卷之二十七	職官志總論	(994)
	職官志	(994)
志卷之二十八	將作志總論	(1055)
	將作志	(1056)
志卷之二十九	鹽法志總論	(1065)
	鹽法志	(1066)
志卷之三十	錢法志總論	(1071)
	錢法志	(1072)
志卷之三十一	數志總論	(1076)
	數志	(1076)
志卷之三十二上	外志總論	(1078)
	外志	(1079)

列朝帝紀逸	(1079)
妃嬪逸 附外戚	(1124)
諸王傳逸	(1127)
大事逸	(1129)
列朝屬葬封爵	(1144)
志卷之三十二中 諸臣傳逸	(1147)
列朝諸臣詩歌逸	(1161)
議論逸	(1181)
謠諷存	(1189)
志卷之三十二下 夢兆	(1194)
因果	(1206)
妖厲	(1214)
列傳卷之一 祖禰傳總論	(1219)
皇祖禰列傳	(1219)
德祖玄皇帝 懿祖恒皇帝 熙祖裕皇帝	
仁祖淳皇帝	(1219)
列傳卷之二 皇后傳總論	(1223)
皇后列傳	(1224)
馬皇后 諸妃美人附	(1224)
馬皇后常皇后 呂太后	(1228)
徐皇后王貴妃 權賢妃 妙錦	(1229)
張皇后	(1231)
孫皇后胡廢后 郭嬪 吳太后	(1234)
錢皇后周太后	(1237)
汪皇后 杭皇后	(1241)
王皇后 吳廢后 紀太后 邵太后	(1242)
張皇后	(1247)

夏皇后	(1250)
陳皇后張廢后 方皇后杜太后	(1251)
李皇后 陳皇后李太后	(1256)
王皇后王太后 鄭貴妃 魏慎嬪	(1257)
郭皇后王皇后 劉太后 李莊妃 李選侍 趙選侍	(1264)
張皇后張裕妃 李成妃 胡貴妃 馮貴人	(1268)
周皇后田貴妃 魏、費二宮人	(1270)
列傳卷之三 皇太子列傳總論	(1272)
皇太子列傳	(1273)
皇太子標	(1273)
皇太子文奎	(1275)
皇太子見濟	(1276)
皇太子祐極	(1279)
皇太子載堉 載壑	(1280)
皇太子翊鉞	(1281)
皇太子慈甲 皇太子慈乙	(1282)
皇太子慈烺	(1282)
列傳卷之四 諸王列傳總論	(1287)
異姓諸王列傳	(1288)
揚王陳公	(1288)
徐王馬公	(1289)
同姓諸王列傳	(1290)
壽春王五一 南昌王興隆 盱眙王興盛	
臨淮王興祖	(1290)
太祖二十三王	(1291)
秦愍王棧 隱王尚炳 惠王公錫 簡王誠泳 定王惟焯	
潁陽王誠淵 世子妃劉氏 渭南進封妃張氏 長史尚綱	(1291)

晉恭王 綱 憲王 美圭 二妃 孫氏、石氏 端王 知烱 簡王 新填	
慶成王 鍾鑑、奇源 西河王 奇潮	(1293)
周定王 櫛 子有熾 妃 鞏氏 夫人 祝氏	(1297)
楚昭王 楨 憲王 季圉 景王 季椒 通城王 盛 激 激弟 濂	
將軍 華燦 徐學顏	(1302)
齊王 搏	(1306)
潭王 梓 趙王 杞	(1308)
魯荒王 檀 王 頤 坦	(1309)
蜀獻王 椿 靖王 友堦, 妃 黃氏 和王 悅 燾, 妃 徐氏 定王 友垓	
惠王 申 鑒 昭王 賓 瀚 成王 讓 栩	(1311)
湘獻王 柏	(1313)
代簡王 桂 山陰王 俊 柵 靈丘王 遜 炅 子 若 孫 四世	
將軍 成 銀、成 鐵	(1314)
肅莊王 模	(1316)
遼簡王 植 恭王 寵 湊 莊王 致 格 妃 毛氏 光澤王 甲	(1317)
慶靖王 櫛 憲王 妃 方氏 賓 錡	(1319)
寧獻王 權	(1323)
岷莊王 榘	(1332)
谷王 穗	(1334)
韓憲王 松 昭王 旭 樾 定王 融 燧 襄陵王 沖 秋 範 址 旭 樅	
	(1336)
瀋簡王 模	(1337)
安惠王 楹	(1338)
唐定王 梈	(1338)
郢靖王 棟 妃 郭氏	(1340)
伊厲王 櫜 定王 諶 錡 王 訐 淳	(1341)
靖江王 守 謙 父 文 正	(1343)

懿文皇太子四王	(1346)
虞懷王雄英 吳悼王允燾 衡愍王允燾	
徐哀王允燾	(1346)
惠宗一王	(1347)
原懷王文圭	(1347)
太宗二王	(1348)
漢王高煦	(1348)
趙王高燧 康王厚煜	(1352)
仁宗九王	(1355)
鄭靖王瞻埈 王厚烷、世子載堉 蘄獻王瞻垠	
越靖王瞻墉	(1355)
襄憲王瞻埈	(1358)
荆憲王瞻垌 端王厚烜 樊山王載玪 鄖西王常湖	(1361)
淮靖王瞻塙 滕懷王瞻埏 梁莊王瞻垌	
衛恭王瞻埏 妃楊氏	(1363)
英宗七王	(1365)
德莊王見潏 許悼王見淳 秀懷王見澍 崇簡王見澤	
忻穆王見治 吉簡王見浚	(1365)
徽莊王見沛 滋陽王及興化妃龐氏 忠信妃鄧氏	(1367)
憲宗十王	(1369)
興獻王祐樞	(1369)
岐惠王祐橒 益端王祐檣 衡恭王祐樞 雍靖王祐樞	
壽定王祐樞 汝安王祐曄 涇簡王祐樞	
榮莊王祐樞 申懿王祐樞	(1381)
孝宗一王	(1384)
蔚悼王厚燁	(1384)
興王一僭王	(1384)

岳懷王厚熙	(1384)
世宗五王	(1385)
景恭王載圳 郭希顏 潁殤王載室 戚懷王載璽	
薊哀王載壇 均思王載風	(1385)
穆宗二王傳	(1387)
靖悼王翊甲 潞王翊鏐	(1387)
毅宗三王傳	(1388)
懷隱王慈炤 永悼王慈煥 定哀王慈燦	(1388)
宗室未詳封派	(1390)
宗人沔 新鐸妻妾 時寰 誼泉 慈燃 王杞人	
个衲 李蘭皋 俞子久 在鉞 善詞	(1390)
列傳卷之五 翼運王國列傳總論	(1393)
翼運王國列傳	(1394)
滌陽王郭子興	(1394)
宋韓林兒	(1398)
列傳卷之六 衡運諸國列傳總論	(1404)
衡運諸國列傳	(1405)
金朱光卿 聶秀卿 趙韓法師 周周子旺 捧胡 李志甫	
范孟 蔣丙 何仁 羅天麟 陳積萬 彭和尚	(1405)
方國真	(1406)
天完徐壽輝	(1411)
漢陳友諒	(1413)
吳張士誠	(1422)
夏明玉真	(1431)
列傳卷之七 逸運外臣列傳總論	(1437)
逸運外臣列傳	(1438)
秦從龍	(1438)

陳遇	(1439)
伯顏子中	(1440)
簡祖英高彬	(1441)
蔡子英	(1442)
張昶	(1443)
楊維禎王彝 劉于 徐大年沈夢麟 滕克恭 王恭陳亮 周玄 黃玄 唐泰 王偁 汪克寬趙壖 朱右 朱世廉 梁寅 趙汭 陳謨周南老 俞希魯	(1444)
宣岳 魯道源	(1448)
葉顥 葉儀 葉兌 金信 吳海 杜瓊 楊恒 徐舫 周良卿 林清	(1448)
高明 復見心 李徵臣	(1450)
列傳卷之八上 啟運諸臣列傳總論	(1452)
啟運諸臣列傳上	(1453)
徐達子輝祖 孫欽	(1453)
常遇春子昇 趙諒	(1463)
李文忠	(1468)
鄧愈	(1475)
湯和	(1479)
沐英子春、晟、昂等	(1483)
馮勝國用	(1489)
傅友德王弼 曹震	(1493)
列傳卷之八中 啟運諸臣列傳中	(1500)
李善長王濂	(1500)
劉基子璟	(1505)
宋濂	(1512)
章溢	(1516)

陶凱	(1519)
陶安	(1520)
宋訥	(1522)
吳沉	(1524)
吳伯宗	(1525)
韓宜可	(1526)
吳良弟楨	(1527)
朱亮祖	(1529)
華雲龍	(1530)
丁德興 吳復妻楊氏	(1531)
康茂才	(1533)
胡美梅思祖 韓政 黃彬 陸聚 曹良臣	(1534)
納哈出	(1535)
李思齊妻鄭氏	(1537)
何真	(1538)
甯正 張溫	(1540)
葉旺 馬雲	(1541)
張隆 陳桓 謝成 李新 張赫 張銓 戴德	
何德 仇成 王簡	(1543)
繆大亨 丘廣 何世明 王銘 張斌 金興旺	
徐司馬 歐普祥 繆美	(1545)
馬燁	(1548)
列傳卷之八下 啟運諸臣列傳下	(1549)
藍玉	(1549)
廖永忠 兄永安 孫鏞、銘	(1551)
俞通海 父廷玉 弟通源、通淵	(1555)
胡大海 養子德濟 王宗顯	(1557)

楊璟	(1560)
薛顯	(1561)
郭興弟英、弟德成、孫登、五世孫勳	(1562)
桂彥良	(1567)
唐鐸	(1568)
崔亮 牛諒 任昂 李原名 朱升	(1569)
劉仲質 任亨泰 樂韶鳳	(1571)
朱善	(1573)
單安仁	(1574)
詹同子徽	(1575)
范常	(1577)
薛祥	(1577)
列傳卷之九上 抗運諸臣列傳總論	(1579)
抗運諸臣傳	(1580)
方孝孺父克勤、兄孝聞、弟孝友、妻鄭氏、子中憲、中愈、二女	(1580)
練子寧徐子權	(1584)
高翔程濟	(1587)
卓敬	(1588)
高巍	(1589)
鐵鉉高賢寧	(1592)
景清劉固	(1594)
胡閏女郡奴	(1596)
黃鉞楊福	(1598)
王叔英妻金氏 二女	(1599)
周是修	(1602)
張銓何廷魁 崔儒秀 高邦佐 陳輔堯 段展及尤世功等十人	